



会議録

令和元年度妙高高原中学校区

第2回学校運営協議会(CS)

◇日時 令和2年2月26日(水)17:30~19:30

◇場所 妙高高原中学校 会議室

◇進行 コーディネーター (ロス・昌世) ◇記録者 渡邊進 (妙高高原中教頭)

1 開会のあいさつ (竹内会長)

第1回の会議から各校での取組に感謝している。今年度の反省と次年度の取組について審議をお願いする

2 報告事項

(1) 各校、本年度の成果と課題 (各校校長)

- ・北小
- ・南小 各校の取組と課題等について各校長から学校評価をもとに報告
- ・高原中

(2) 各校CSの取組状況、課題等 (各校コーディネーター)

- ・北小
- ・南小 各校CSの取組について各校コーディネーターから報告
- ・高原中

3 協議

(1) 各校、令和2年度学校運営方針 (各校校長)

- ・北小
- ・南小 各校の令和2年度学校経営方針を提案 ⇒承認
- ・高原中

(2) 令和2年度CSの取組について (Open)

- ・中学校区CSの共通テーマや取組を明確にしたい。(長崎副会長)
- ・令和2年度第1回目の会議で、中学校区CSの共通テーマを検討する。
各委員は、素案を持ちよう依頼(ロス・昌世コーディネーターより)
- ・感染症情報を園、小、中で共有して保護者にも伝えてほしい。(横山委員)
⇒個人情報に配慮しつつ情報共有について検討する。
- ・妙高高原中学校は次年度以降、生徒の地域行事への参加を促すような取組を本格的にする。地域行事カレンダーの作成(令和3年度から市のゴミカレンダーに行事を入れ込む工夫(案))を行う。また、中学校の構想にある英語教育やスノースポーツ推進への支援も考えていきたい。

4 その他

- ・生徒数減少に伴い、中学校では各種行事のあり方について学校評価を通して検討している。例えば、5月開催、小・中合同、地区スポーツフェスティバルと合同開催など。(渡邊中学校教頭)
⇒小・中合同開催の場合、各校の運動会に対する考え方も考慮する必要がある。
(湯浅南小校長)
- ⇒多くの委員が検討に理解を示した。
- ・令和2年度第1回会議は6月初旬開催を確認。

5 閉会のあいさつ (引場副会長)

高原地区の小学校は近い将来、複式学級になることが予想される。児童・生徒数の減少に伴い、検討しなければならないことも発生してくる。CSとしても望ましい支援のあり方を模索していきたい。

第2回妙高高原中学校区学校運営協議会（CS）参加者名簿

No.	校名	氏名	所属等	役職	出欠
1	妙高高原中	タケウチ トシオ 竹内 十四男	地域有識者	会長	○
2		ヨシコン アキラ 吉越 明	区長連絡会会長		○
3		マサヨ ロス 昌世	地域有識者	コーディネーター	○
4		ヤマカワ ヒサシ 山川 尚	妙高高原さわやか協議会事務局長		欠
5		ホリカワ ハジメ 堀川 一	妙高高原商工会専務理事		欠
6		ワクイ ダイスケ 涌井 大輔	地域住民	事務局長	○
7		エイタカ オサム 永高 修	保護者	事務局員	○
8		シゲノ ジュンジ 重野 準司	校長		○
9	妙高高原北小	ナガサキ カズオ 長崎 一男	妙高高原ジュニアスキー育成会長	副会長	○
10		トオマ カズヒロ 遠間 和広	赤倉温泉観光協会会長		欠
11		オサダ タエコ 長田 妙子	学識経験者(主任児童委員)		欠
12		ゴトウ アヤコ 後藤 あや子	元養護教諭		○
13		カワクボ カツコ 川久保 克子	保護者	事務局員 コーディネーター	○
14		キシモト レイコ 岸本 玲子	地域住民	事務局員 コーディネーター	○
15		オカダ カズノリ 岡田 和則	校長		○
16	妙高高原南小	ヒキバ ヨシオ 引場 良男	地域有識者	副会長	○
17		ツクダ トシユキ 築田 俊幸	地域有識者		欠
18		タケダ タツヤ 竹田 竜也	保護者		欠
19		ヨコヤマ スミコ 横山 寿美子	PTA幹事	コーディネーター	○
20		ナガオ テヨミ 長尾 千代美	保護者	事務局員	○
21		アシノ マサヨ 芦野 昌代	PTA会長		○
22		コマムラ アユミ 駒村 鮎美	保護者	事務局員	○
23		ユアサ ショウジ 湯浅 昭司	校長		○
24	園	オオクボ ユミ 大久保 裕美	妙高高原こども園園長	オブザーバー	○
		ワタナベ ススム 渡邊 進	妙高高原中学校 教頭		○
		ドウメキ ヒロミチ 百目鬼 弘通	北小学校 教頭		欠
		ホリカワ アキヒロ 堀川 明博	南小学校 教頭		○